

令和2年度

事業報告及び決算

令和2年4月1日

）

令和3年3月31日

公益財団法人高知市文化振興事業団

目 次

令和2年度 事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日	1
2 定款に定める目的	1
3 定款に定める事業内容	1
4 主たる事務所の状況	1
5 所管官庁に関する事項	1
6 理事会・評議員会等に関する事項	1
7 役員等に関する事項	2
8 職員に関する事項	3
9 会員の状況	3

II 事業の状況

1 令和2年度事業執行基本方針	4
2 事業実施に係る重要な契約に関する事項	5
3 自主文化事業	5
4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）	10
5 中央公民館事業（高知市委託事業）	11
6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）	12

令和2年度 決算関係書類

1 財務諸表	
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）	17
(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表	19
2 財務諸表に対する注記	21
3 附属明細書	23
4 財産目録	24

監査報告書

令和2年度事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和59年5月30日（平成24年4月1日に公益財団法人に移行）

2 定款に定める目的

市民の文化活動の振興並びに市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行い、もって豊かな市民文化の創造と文化的な都市づくりに寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 市民の文化活動の振興に資する展覧会、演奏会、発表会、講演会等の開催
- (2) 学術研究の助成及び出版物の発行
- (3) 美術品・文化財等の収集、保存
- (4) 市民の自主的文化活動の助成
- (5) 市民文化の振興に関する調査研究
- (6) 高知市の委託を受けて行う市民の生涯学習活動の振興に関する事業の実施
- (7) その他定款に定める目的を達成するために必要な事業

4 主たる事務所の状況

高知市九反田2番1号 高知市文化プラザかるぼーと8階

5 所管官庁に関する事項（設立許可及び指導監督に関する権限を有する所管官庁名）

高知県文化・生活・スポーツ部文化振興課

6 理事会・評議員会等に関する事項

理事会・評議員会の開催状況等

議決年月日	区分	議決事項
02. 4. 21	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更議案 自主事業・山村誠一ミュージックショー～祝☆還暦ほか1件 延期 自主事業・トーマス・オスターマイヤー演出「人形の家」ほか1件 中止 文化祭事業・第72回高知市展ほか1件 中止 公民館事業・市民学校ほか3講座, 頭脳スポーツ大会 中止 まんが館事業・テレビ高知共催2企画展 中止
02. 4. 27	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更議案 公民館事業・第70回高知市夏季大学 延期
02. 5. 26	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)令和元年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業報告及び決算の承認について (提案事項2)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団定時評議員会決議事項の上程等に関する決定事項に係るのみなし決議
02. 6. 8	定時評議員会決議事項のみなし決議	(提案事項1)令和元年度公益財団法人高知市文化振興事業団決算の承認について（報告事項令和元年度事業報告） (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団定款の一部変更する定款について (提案事項3)公益財団法人高知市文化振興事業団理事の選任について

		(提案事項4)公益財団法人高知市文化振興事業団監事の選任について (提案事項5)公益財団法人高知市文化振興事業団評議員の選任について
02. 6. 8	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団理事長の選定について (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団副理事長の選定について (提案事項3)公益財団法人高知市文化振興事業団専務理事の選定について
02. 6. 15	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の 一部変更議案 自主事業・とさつ子タウン2020 中止
02. 8. 25	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の 一部変更議案 自主事業・高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2020 WEB開催
02. 9. 23	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の 一部変更議案 自主事業・劇団TRASHMASTERS第32回公演「埋没」日程変更 自主事業・劇団四季 こころの劇場 中止
02. 11. 2	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項1)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の 一部変更議案 自主事業・キッズフリーマーケット2020 中止 自主事業・代替事業「お宝本探し」 追加 (提案事項2)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団収支予算書の 補正議案
02. 11. 16	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の 一部変更議案 自主事業・針山優美プロデュース ニューイヤー・バレエ・トリプルビル中止
02. 12. 7	第1回理事会	(第1号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を 改正する規程案 (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団常勤役員の報酬等に関 する規程の一部を改正する規程案 (第3号議案)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団収支予算書の 補正に関する議案 (報告事項1)令和2年度第1回職務執行状況報告 (報告事項2)特定個人情報等の取扱状況に関する監査報告
03. 1. 12	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の 一部変更議案 自主事業・「お宝本探し」 中止
03. 3. 3	第2回理事会	(第1号議案)令和2年度公益財団法人高知市文化振興事業団収支予算の 補正に関する議案 (第2号議案)令和3年度事業計画及び収支予算 (第3号議案)働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律 の施行等に伴う公益財団法人高知市文化振興事業団におけ る関係規程の整備規程制定議案 (報告事項)令和2年度第2回職務執行状況報告
03. 3. 26	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項)公益財団法人高知市文化振興事業団事務局管理職員の選任 議案

※ みなし決議の項の「議決年月日」は、決議があったものとみなされた日

7 役員等に関する事項（令和3年3月31日現在）

(1) 役員

役職名	氏名	就任日	常勤・非常勤	現職等
理事長	脇口 宏	H30. 6. 12	非常勤	高知大学医学部特任教授 高知地域医療支援センター長
副理事長	山本 正篤	H30. 11. 2	〃	高知市教育長
専務理事	高橋 政明	H24. 4. 1	常勤	公益財団法人高知市文化振興事業団専務理事
理事	石原文子	H30. 6. 12	非常勤	高知商工会議所女性会監事
〃	内田 純一		〃	高知大学地域協働学部教授
〃	海老塚 和秀		H24. 4. 1	〃
〃	三谷 英子	H30. 6. 12	〃	学校法人三谷学園 RKC調理製菓専門学校理事・常任顧問
〃	山岡 良仁	H28. 6. 28	〃	(株)高知教弘代表取締役
監事	西村 純子	H30. 8. 3	〃	(株)四国銀行地域振興部長
〃	橋本 和明	H28. 6. 28	〃	高知市財務部長

(2) 評議員

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
井奥 和男	H30. 6. 12	非常勤	公益財団法人高知県文化財団理事長
井上 良介	H28. 6. 28	〃	(株)テレビ高知代表取締役社長
櫻井 克年	H30. 6. 12	〃	高知大学学長
長瀧 正隆	H29. 6. 13	〃	高知県経営者協会専務理事
中平 雅彦	R02. 6. 8	〃	高知新聞社代表取締役社長
藤原 潤子	H30. 6. 12	〃	藤原潤子社会保険労務士事務所
古谷 純代	H28. 6. 28	〃	高知サンライズホテル専務取締役
松岡 さゆり		〃	元高知県文化生活部副部長
森田 洋介	R02. 6. 8	〃	高知市総務部長

(3) 顧問

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
森本 忠彦	H28. 6. 29	〃	元高知市文化振興事業団副理事長

8 職員に関する事項（令和3年3月31日現在）

所 属	氏 名 等
事務局	事務局長 葛目京子
企画事業課	課長 戸田久美 課長補佐2名 係長1名 職員8名(うち1名育児休暇取得中) 補助職員5名 計17名
横山隆一記念まんが館	館長 田所菜穂子 副館長1名 係長1名 職員2名 補助職員3名 計8名
合 計	26名(職員18名(うち高知市から派遣2名) 補助職員8名)

9 会員の状況（令和3年3月31日現在）

種 類	人 数	会費収入
サポーターズクラブ Culちやーず	38名	114,000円

II 事業の状況

1 令和2年度事業執行基本方針

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぼーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況が大きく変化したことから、平成26年に事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たな事業推進指針を定め、「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定めた。

令和2年度も、高知市文化振興ビジョンとの整合を図りながら、基本理念を踏まえ、次の基本方針によって自主文化事業、文化祭事業、中央公民館事業及びまんが館事業の効果的な展開を図るものとする。

【令和2年度の基本方針】

1 自主文化事業

事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、次の4つの目標に沿って事業を実施し、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壌づくりに取り組む。

各種事業の実施に当たっては、「芸術文化体験や創造活動によるまちづくりや地域づくり」も視野に入れるなど、高知市文化振興ビジョンとの整合を図ることとし、学校や地域などへのアウトリーチ活動やワークショップ活動の一層の充実を図るとともに、事業団ならではのネットワークを活かして市民や学校教育との協働・連携を積極的に進める。

目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

目標4 すそ野を拓げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

2 文化祭事業

各種文化団体や幅広い世代の市民に向けて作品発表や公演機会を提供し、市民による文化活動を支援するとともに、芸術文化の鑑賞の機会を創造し、高知市文化祭の一層の充実と振興を図る。

3 中央公民館事業

中央公民館の運営による多彩な生涯学習活動の場を提供することを通じて、市民による自発的な地域の活性化に結び付く取組を進める。

各種の生涯学習講座については、近年漸減傾向にある受講者数に歯止めをかけるために、令和元年度に策定した『生涯学習講座活性化計画』に基づき、各講座の実情に応じた取組を進めていく。

各種学習室の貸室については、平成30年度に策定した『貸室利用促進プラン』に基づいて実施された取組を検証しながら、学習室全般の貸室利用のさらなる促進に取り組むものとする。

4 まんが館事業

まんが館事業については、平成30年度末に策定した「横山隆一記念まんが館活性化計画～『高知市文化振興ビジョン』の改訂を契機として～」に基づいて、令和元年度中に、ま

んが館収蔵資料のうち、ライブラリー図書を含む書籍情報のネット公開を実現した。活性化計画に記載した取組の中には、財政状況が厳しい中では着手困難なものもあり、実現可能なものから順次取り組んでいくこととし、令和2年度は隆一関連の資料を中心に情報公開を進めるとともに、全国の他施設からの収蔵資料の利用依頼に対応できるような仕組みを作り、横山隆一のさらなる周知を図る。

今年度の企画展は、隆一関連の展覧会を開催するほか、高知出身まんが家を紹介する展示と、民間企業との共催によるふたつの企画展を開催する。

こうした取組を通じて、高知県や民間団体と協働してまんが文化の活性化を進め、「まんが王国土佐」の確立・強化に努める。

2 事業実施に係る重要な契約に関する事項（1件500万円以上の契約）

No.	契約年月日	相手方	決算金額	契約期間	契約内容
1	R 2. 4. 1	高知市長 高知市教育長	39,645,349円	R 2. 4. 1～R 3. 3. 31	高知市立中央公民館及び横山隆一記念まんが館運営業務委託
2	R 2. 4. 1	高知市教育長	3,527,000円	R 2. 4. 1～R 3. 3. 31	高知市文化祭事業委託
3	R 2. 4. 1	高知市教育長	38,656,181円	R 2. 4. 1～R 3. 3. 31	高知市立中央公民館事業委託
4	R 2. 4. 1	高知市教育長	41,291,331円	R 2. 4. 1～R 3. 3. 31	横山隆一記念まんが館事業委託
5	H29. 7. 1	伊予鉄総合企画 (株)高知営業所	23,146,668円 (うち令和2年度決算額 1,691,940円)	H29. 7. 1～R 2. 6. 30	横山隆一記念まんが館受付案内等 業務委託
	R 2. 7. 1		6,120,000円		

3 自主文化事業

改訂高知市文化振興ビジョンの「文化振興の具体的な進め方」との相関性を図りながら、事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための4つの目標に基づき、話題性や多様性のあるプログラムの提供を行った。

予定していた年間16事業の内、6事業を止むを得ず中止とし、10事業を開催した。(中止事業のうち、「キッズフリーマーケット2020」、その代替事業「お宝本探し」は、1事業として算定)

開催した事業では、入場者数の制限、来場者の検温、手指消毒、連絡先情報の収集など、新型コロナウイルス感染症の感染予防策を講じた。

(1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

市民や関係団体などの協働と連携によって、そのパートナーの活動を尊重しながらサポートし合い、「文化の協働と連携」を推進するとともに、創造活動を通じて子どもたちや高齢者、障がい者などの社会参加を促す事業を実施しようとしたが、新型コロナウイルスの影響で多くが中止せざるを得なかった。

事業名	会場	期日	入場者	備考
キッズフリーマーケット2020	ギャラリー	7.7(日) 中止	—	協賛・協力:株式会社高知銀行、金高堂書店
お宝本探し(上記の代替事業)	金高堂書店本店前	2.27(土) 中止	—	
とさつ子タウン2020	ギャラリー	8.17(土)・18(日) 中止	—	とさつ子タウン実行委員会等と共同主催
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2020	WEB開催	9.20(日)	—	高知街・ラ・ラ音楽祭2020実行委員会主催
合計	事業数	1	—	

《事業概要》

キッズフリーマーケット2020(代替事業：お宝本探し)

キッズフリーマーケット2020は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し中止となった。その代替事業の「お宝本探し」事業を令和3年2月27日(土)に帯屋町アーケードで実施する予定であったが、新型コロナウイルスの第三波の影響を受け中止とした。
協賛・協力：株式会社高知銀行、金高堂書店、高知市民図書館

とさっ子タウン2020

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し中止となった。

主催3団体：とさっ子タウン実行委員会、高知市市民活動サポートセンター、認定特定非営利活動法人NPO高知市民会議

高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2020

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し中止となった。代わりに、「WEBラ・ラ・ラ」を開催。公募により集まった74組の演奏動画を本来の開催日であった9月20日から配信した。

主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2020実行委員会

(2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

地域の「幸福度」は足元の豊かさに気づくことから高められることから、高知に紡がれてきた美術、映像、まんが、文芸作品などの有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、地域のアーティストと連携し創造活動を支援する事業等を実施した。

事業名	会場	期日	入場者等	備考
若手美術作家支援事業 Kochi Art Messe Vol. 3	ギャラリー	1.21(木)~27(水)	334人	公募50人, 101点
針山愛美プロデュース 「ニューイヤール・バレエ・トリプルビル」	大ホール	1.23(土)~24(日) 中止	—	
第37回写真コンテスト・高知を撮る				
作品募集	—	締切1.31(日)	—	応募103人, 317点
表彰式	中央公民館	3.16(火)	—	
入選作品展	ギャラリー	3.16(火)~21(日)	398人	
第31回高知出版学術賞				
推薦募集	—	締切1.31(日)	—	推薦19件, 18点
表彰式	中央公民館	3.20(土・祝)	—	
アーティストバンク	—	通年	—	
合計	事業数	4	732人	

《事業概要》

若手美術作家支援事業「Kochi Art Messe Vol.3」

16歳から40歳未満の若手美術作家の公募作品の展示と販売を行う、美術の“見本市”を開催。若手美術作家を紹介すると共に、美術の楽しみ方を提案する場でもある。今回は、50人の作家から101点の作品が寄せられ、33点を販売した。なお、1点あたりの平均販売単価は7,059円であった。

針山愛美プロデュース「ニューイヤール・バレエ・トリプルビル」

国内外で活躍するバレエダンサー兼指導者の針山愛美(はりやまえみ)がプロデュースするバレエ公演。11月3日に出演者オーディションを実施予定であったが、関係各所・機関との調整が整わず、また各団体責任者からの新型コロナウイルス感染症を不安視する意見もあったことから、本公演とオーディションの中止を急遽決定した。

第37回写真コンテスト・高知を撮る

過去から現在に至るまでの高知県内の出来事や風景、人々の暮らしを写真で記録し、

高知の様々な表情を伝えるとともに、未来の高知のあるべき姿を考える写真展。本年は、103人から317点の応募があり、審査会を経て特選4点、準特選20点を含む入選作品65点が展示された。

募集期間	応募総数	各賞	
12. 1 ～ 1. 31	記録写真部門:111点 記録性を持った高知県に関する写真 ・昭和以前の部:10人17点 ・平成以降の部: 51人94点 I LOVE 高知部門: 83人206点 撮影者の好きな高知の風景・風俗等を表現した写真(1年以内に撮影)	審査: 2.10 表彰式: 3.16 【特選】	
		記録写真部門	
		昭和以前の部	昭和34年12月31日～足摺岬 田所 陸三
		平成以降の部	土佐神社こけら葺替 山脇 隆良
		I LOVE高知部門	山峡の祝日 入交 貞悦 コロナ禍コーラス事情 吉村 純三
		【その他の作品数】	
		記録写真部門	
		昭和以前の部	準特選: 3, 入選: 2
		平成以降の部	準特選: 7, 入選: 18
		I LOVE高知部門	準特選: 10, 入選: 21

第31回高知出版学術賞

高知における学術研究を振興し、県勢の進展に資することを目的とし、高知県書店商業組合からの協賛を得て、平成2年に創設され、平成26年からは、元高知市文化振興事業団理事長の故吉村浩二氏の功績を記念し、高知出版学術賞特別賞を設けた。当該年における最も優れた学術出版を顕彰する。令和2年度は、推薦19件・図書18点が集まり、審査の結果、出版学術賞2点と特別賞1点が決定した。

【受賞作品】

賞	作品名	著編者	出版社
出版学術賞	『高知県幡多郡 小筑紫村の方言と習俗』	佐竹 一男 著	『小筑紫村の方言と習俗』を刊行する会刊
	『次世代に伝えたい新しい古典―「令和」の言語文化の享受と継承に向けて』	井上 次夫・高木 史人・東原 伸明・山下 太郎 編	武蔵野書院刊
特別賞	『グルジア民謡概説 一謡に映る人と文化』	久岡 加枝 著	スタイルノート刊

アーティストバンク

地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報などを集約し、事業団のホームページで情報発信している。

(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考	
劇団TRASHMASTERS第32回公演 「埋没」四国ツアー 高知公演	大ホール	10.22(木)・23(金)	365人	日本芸術文化振興会:劇場・音楽堂等間接的強化事業	
	アウトリーチ	土佐女子中学高校	10.21(水)	15人	同校演劇部
		大川小中学校体育館	10.24(土)	約150人	
第9回高知の音楽活性化事業 「泉真由×松田弦 凱旋コンサート」	大ホール	12.5(土)	370人	地域創造:公共ホール音楽活性化支援事業	
	アウトリーチ	高須幼稚園	12.3(木)	70人	
		追手前高校	12.3(木)	40人	同校吹奏楽部
		旭小学校	12.4(金)	60人	
		十津小学校	12.4(金)	60人	
劇団四季こころの劇場公演	大ホール	2.9(火) 10(水) 中止	—	共催:劇団四季 一般財団法人舞台芸術センター	
桂九雀・桂文我 落語公演	小ホール	3.7(日)	67人		
	落語ワークショップ	中央公民館 和室	2.20(土)	4人	
合計 (アウトリーチ・ワークショップ参加者は除く。)	事業数	3	802人		

《事業概要》

劇団TRASHMASTERS第32回公演「埋没」四国ツアー 高知公演

作・演出の中津留氏が、大川村に足を運び、取材したうえでダム建設をめぐる実話を基に脚本された作品「埋没」。徳島県阿南市情報文化センター→高知市文化プラザかるぼーと→愛媛県新居浜市あかがねミュージアムと回った四国ツアー（愛媛のみ中止）。当初は、10月24日に大川村在住・在勤者を対象にリーディング公演と称したアウトリーチの予定だったが、演出家の強い意向により舞台装置を最小限に留めたかたちではあるが、ホールとほぼ同様の公演を行い大盛況であった。

助成：日本芸術文化振興会（劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業）

第9回高知の音楽活性化事業「泉真由×松田弦 凱旋コンサート」

今回は、地域創造登録アーティストで、共に高知県出身の泉真由（フルート）と松田弦（ギター）が出演。コンサート前に高知に数日間滞在し、地域交流プログラム（アウトリーチ）も行った。今回は、高須幼稚園、追手前高校吹奏楽部、旭小学校、十津小学校を訪問し、舞台と客席との垣根を超えたアーティストとの交流が新鮮な感動をもたらした。

助成：地域創造（公共ホール音楽活性化支援事業）

劇団四季こころの劇場公演

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し、劇団四季が令和2年度のこころの劇場公演を全て中止とした。

共催：劇団四季、一般財団法人舞台芸術センター

桂九雀・桂文我 落語会

平成30年度に演劇公演で来高した桂九雀と、子ども向けの落語に定評のある桂文我による落語公演。お囃子、岡野鏡。桂九ノ一の前座に始まり、桂文我、公募により集まった参加者4名と順に高座に上がり、トリは桂九雀。全てハメモノ（はなしの背景にお囃子や歌を伴奏として入れ、情景描写や心理描写に用いること）が入り、コロナ禍の中、笑いを提供した。

(4) 目標4 すそ野を拓げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

さまざまな層の市民に対して優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を拓げる事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
プラハ・チェロ・カルテット日本ツアー高知公演	大ホール	7.7(火) 中止	—	
神保彰ワンマンオーケストラライブ全国行脚2020	小ホール	9.12(土)	65人	自治総合センターコミュニティ助成事業
ワークショップ(ドラムクリニック)	小ホール	9.12(土)	9人	
トーマス・オスターマイヤー演出「人形の家」	大ホール	9.18(金) 中止	—	共催：テレビ高知
山村誠一ミュージックショー ～祝☆還暦～	小ホール	5.1(金) 延期 11.26(木)	87人	
合計(ワークショップ参加者は除く。)	事業数	2	152人	

《事業概要》

山村誠一ミュージックショー ～祝☆還暦～

当初5月1日に開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し11月26日に延期。関西を代表するスティールパン奏者山村誠一の半生を辿る音楽コンサート。ゲストに、押尾コータロー、有山じゅんじのギタリスト2名、スティールパン楽団の高知カリビアン・ハーツらを迎え大盛況であった。

プラハ・チェロ・カルテット 日本ツアー高知公演

申請していた助成金の採択が得られず資金確保ができなかったため中止とした。

神保彰ワンマンオーケストラライブ 全国行脚2020

1980年にカシオペアでプロデビューして以来、常に音楽シーンの最先端を走り続けるトップドラマーのワンマンライブ。ドラムをたたくと同時にメロディーも奏でるミディードラムトリガーシステムを駆使し、“ワンマンオーケストラ”とでもいうべき独自の演奏スタイルで、2007年にはニューズウィークの特集「世界が尊敬する日本人100人」に選出された。

新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、4月から多くの事業を中止・延期としていたため、久々に行った集客事業であったが、来場者アンケートの評価は高く、コロナ禍でも事業実施を期待する声が寄せられた。

助成：自治総合センター（コミュニティ助成事業）

トーマス・オスターマイヤー演出「人形の家」

新型コロナウイルスの影響により、演出家の来日がかなわず中止した。

共催：KUTVテレビ高知

(5) 出版事業

既刊の出版物を書店等を通じて販売。令和3年3月末までに計13点、46冊を販売した。

(6) 広報

- ① 機関誌「文化高知」 No. 215(5月号)～No. 220(3月号)を発行した。
- ② その他の広報 かるぽーと広報「年間行事案内」や高知市広報「あかるいまち」や地元情報誌の告知枠、マスコミへの取材依頼による告知記事等を通して、各種事業を広く周知し、文化事業の広報に努めた。また、リニューアルしたホームページからの情報発信に留まらず、ツイッターを毎日更新し事業団のアカウントを見ているユーザーを徐々に増やし、広く事業をPRしたほか、フェイスブック、インスタグラムも活用し、サポーターズクラブ「Cu1ちゃーず」の会員増に努めた。

4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）

(1) 活動支援事業

文化祭参加行事の質の向上と文化祭の活性化のための助成事業。各種文化団体の情報収集に努め、本事業の周知を図り、参加を呼びかけた。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、高知市文化祭参加団体・行事数は、前年度より3団体、2行事減少した。助成金額も、中止となった行事が多くあったため、前年度実績より1,676,880円減少した。

- 参加行事総数：39行事（助成対象団体数：37団体）
- 助成総額：438,120円

(2) 文化祭開幕行事

高知市文化祭の皮切りとなる開幕行事「KOCHI・カル・フェス・オープニング 筆山のゆかいな仲間たち」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため高知市と協議のうえ中止とした。

事業名	会場	期日	入場者	備考
第72回高知市文化祭開幕行事 「KOCHIカル・フェス・オープニング 筆山のゆかいな仲間たち」	大ホール	4.12(日) 中止	—	主催：高知市文化祭執行委員会・ 高知市筆山文化会館利用者協議会他 主管：(公財)高知市文化振興事 業団・高知市教育委員会

(3) 高知市展

アンデパンダン(公募・無審査)方式による絵画・書道・彫刻・写真など10部門の作品展。5月23日(土)から6月7日(日)の会期で予定していたが、9件の講習会を含むすべての関連イベントと併せて中止した。また姉妹都市である北海道北見市との作品交流も、本年度は見送った。

事業名	会場	期日	入場者	備考	
第72回高知市展	市民ギャラリー 他	5.23(土)～6.7(日) 中止	—		
子どもアートまつり 「あなたダビンチ ぼくピカソ」	北側広場他	5.31(日) 中止	—		
講習会	彫刻講習会(全身像コース)	3.3(火)～3.29(日) 中止	—	彫刻専門部会	
	彫刻講習会(头像コース)	3.29(日)～4.25(土) 中止	—	彫刻専門部会	
	彫刻講習会(抽象コース)	4.26(日)～29(火)～20(木)～21(金) 中止	—	彫刻専門部会	
	「作陶体験会」	彫塑・陶芸室	3.20(日)～5.3(日)～9(日)～10(日) 中止	—	陶芸専門部会
	「型染めで持ち物を染めよう」	工芸室	4.12(日) 中止	—	工芸専門部会
	「書の小作品を作ろう！」	第2学習室	4.19(日) 中止	—	書道専門部会
	「まんが家体験プレまんが絵師Lesson」	第2学習室	4.25(土) 中止	—	デザイン専門部会
	「ヒトを描こう」	工芸室	5.10(日) 中止	—	絵画専門部会
	「『和の涼』団扇に花の絵を描く」	絵画室	5.10(日) 中止	—	日本画専門部会
第73回高知市展ポスターデザイン募集		締切：3.1.15(金)	応募80人91点	デザイン専門部会	

5 中央公民館事業（高知市委託事業）

(1) 各種講座等事業

上半期はすべての事業を中止した。後半の各種講座は、新型コロナウイルス感染予防策を徹底して実施した。

事業名		会場	期日	受講者等	備考	
高知市民の大学	87期2コース	中央公民館 各室	4.3(金)～7.21(火) 中止	—		
	88期2コース		10.2(金)～3.1.26(火)	140人		
いきいきセカンド☆ライフ講座	前期3コース		5.8(金)～7.8(水) 中止	—		
	後期3コース		10.13(火)～2.1.13(金)	118人		
市民学校	第195回(春)全28科目		5.7(木)～7.25(土) 中止	—		
	第196回(秋)全20科目		9.15(火)～12.10(木)	267人	1科目休講(着物)	
	年末年始特別教室		12.3(木)～3.1.10(日)	51人		
	作品展		ギャラリー	12.15(火)～12.20(日)	288人	入場者
市民講座	初夏5科目		中央公民館各室	5.13(水)～7.12(日) 中止	—	
	秋冬8科目		小ホール	10.4(日)～12.16(水)	129人	
高知市民 頭脳スポーツ大会	入門講座	—	—	—		
	本大会(5競技)	中央公民館各室	6.21(日) 中止	—		
市民映画会	第191回	大ホール	9.24(木)・25(金)	330人		
	第192回		11.6(金)・7(土)	358人		
	第193回		3.1.14(木)・15(金)	369人		
合計		講座数等	6講座, 37科目ほか	1,762人		

*作品展入場者数は除く

(2) 第70回高知市夏季大学

令和3年度に開催を延期することとした。

【当初の日程】 令和2年7月14日(火)～25日(土) ※19日(日)・20日(月)は休講

【延期後の日程】 令和3年7月13日(火)～24日(土) ※18日(日)・19日(月)は休講

(3) 貸室事業

学習室の貸室の状況は下表のとおり。新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら事業に取り組んだが、稼働率は、中央公民館がかるぼーとに併設された平成14年度以降、最低となった。

年度 区分	令和2年度 (対令和元年度)	令和元年度 (対平成30年度)	平成30年度 (対平成29年度)
利用人数	56,124人 (▲68,230人 45.1%)	124,354人 (4,013人 103.3%)	120,341人 (▲1,113人 99.1%)
稼働率	18.6% (▲16.2ポイント 53.4%)	34.8% (▲0.9ポイント 97.5%)	35.7% (▲2.8ポイント 92.7%)

稼働率が大幅に低下した要因は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による上半期の中央公民館主催の講座の中止及び感染リスクのある貸室利用の自粛要請等を行ったことによる。秋の中央公民館主催の講座を開催したことにより、10月の稼働率は33.4%と一時的に回復傾向を見せたが、その後再び下降することとなった。

6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）

まんが館は、横山隆一の業績を広く顕彰するとともに、高知のまんが文化を継承することによって市民文化の振興に寄与することを目的としている。この目的を実現するため、隆一作品の展示、資料整理を行うとともに、様々なプログラムにより、市民がまんが文化に親しみ、ユーモア精神に触れ、ゆとりと交流を楽しみながら知的・創造的な刺激を受ける場を提供するため、常設展示をはじめ、以下の事業を行った。

(1) 観覧者等の状況

令和2年度のまんが館の観覧者等の合計人数は、15,227人であった。4月1日から5日の設備工事のための展示室の閉鎖、4月11日から5月10日の新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館、また春と秋の企画展中止の影響を受け、前年度と比較して総数で27,745人減少となった。また、ライブラリー利用者も19,813人減少となった。

来場者に対する検温、手指消毒等の新型コロナウイルス感染予防策のほか、感染発生時への対応として連絡先情報の収集等の対策を講じた。

開館日数	展示室観覧者数			ライブラリー利用者数	合計
	区分	常設展	企画展		
266日	有料	1,110人	994人	2,104人	2,104人
	無料	1,297人	1,743人	3,040人	13,123人
	小計	2,407人	2,737人	5,144人	10,083人

《対前年比》

▲32日	増減	▲4,500人	▲3,432人	▲7,932人	▲19,813人	▲27,745人
------	----	---------	---------	---------	----------	----------

(2) 企画展

本年度は春に新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館があり、利用人数制限の必要も続いたことから、テレビ高知との共催事業が中止になった。（春の企画展は令和3年度に延期、秋の企画展は白紙中止）

夏の企画展「左古文男のクセがつよい妖怪展」は、展示は予定どおり実施したが、企画していた関連イベント（鼎談）は中止とした。また、秋の企画展が中止になったことを受け、企画展示室を有効利用するため、「4コマまんが大賞作品展」の開催日程を1か月繰り上げ会期を延長した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
酒井敦美 光の切り絵展 ～いつもはじまり～	企画展示室	4.24(金)～7.5(日) 中止	—	テレビ高知共催
左古文男のクセがつよい妖怪展		7.18(土)～9.6(日)	1,451人	
テレビ高知共催企画展		9月～11月 企画選定段階で中止	—	テレビ高知共催
第16回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展		10.28(水)～12.27(日)	768人	
フクチヤン ハジマリノ時代展		1.21(木)～2.21(日)	172人	
まんが・漫画・マンガ展! 2021		3.6(土)～3.28(日)	346人	
合計	開催数	4企画展	2,737人	

《事業概要》

左古文男のクセがつよい妖怪展

高知県出身のまんが家・文筆家の左古文男氏の著書『クセがつよい妖怪辞典』の原画を中心に、地元出身まんが家を紹介する展示を行った。昔から語り継がれている妖怪の中で、左古氏が選んだ、怖いのか、怖くないのかよくわからない妖怪たちを面白おかしく紹介している本の原画80点を展示したほか、高知県立歴史民俗資料館の協力を得て、江戸時代に描かれた絵巻『土佐のお化け草紙』についても併せて紹介した。また四万十

市を中心に活躍する“四万十漫画倶楽部”の手掛けた「幡多妖怪地図」の原画も展示。
 その他、左古氏の出版書籍の中から、似顔絵やまんがの原稿も紹介した。

フクちゃん ハジマリノ時代 展

1936（昭和11）年から1944（昭和19）年まで朝日新聞に掲載されたフクちゃんの原画を中心に展示した。作品を通して、戦前・戦中の日常がどのようなものであったか、作中に出てくる日用品や、隆一が徴用されジャバ（インドネシア・ジャワ島）に派遣されていた当時の記録や写真などで紹介した。

まんが・漫画・マンガ展！2021

高知を代表する2つのアマチュア・セミプロの集団「高知漫画集団」と「高知漫画グループくじらの会」の作品発表の場として、まんが館が協力し展覧会を開催した。個々の自由作品やテーマを決めての共作・競作、また、高知のまんがのすそ野をより広げるため交流コーナーを設け、グループに所属しない一般の方からの作品も募集し展示した。また会員による似顔絵描きも実施した。

(3) 第16回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び作品展

横山隆一が4コマまんがの名手であったことから、4コマまんがに限定したまんが賞として、故やなせたかし氏の提唱と支援により平成17年度に創設。ジュニア（小学生以下）、一般（中学生以上）の2部門で4月10日～9月8日の期間で募集を行い、597人、859点の応募があった。高知出身のまんが家くさか里樹氏と矢野徳氏の審査により、次の受賞者が決定した。

部門	区分	タイトル	名前(ペンネーム)
一般部門	フクちゃん大賞	国色メラニン	ミチハタ
	高知市長賞	リモート飲み	もーちゃん
	やなせ兎賞	一夜限りのエントツ	徳田栄基
	よさこい賞	ソーシャルディスタンス	喜久山悟
		過去の栄光	小林尚武
あの形の街灯は名も知れぬ何かの一部ではないだろうか		ラッカセイ	
ジュニア部門	フクちゃん大賞	レッツ！キャンプ	蟹井綾斗
	高知市長賞	みんなでマスクをしよう！	大河原みちる
	やなせ兎賞	せん風機	中谷桂吉
	よさこい賞	チョコぶんしん	荒井裕介
		足りニヤイ	マユカ
弟		西田葉菜	
学校賞	高知県・南国市立大篠小学校		

なお、例年「まんさいーこうちまんがフェスティバル」の会場で行ってきた表彰式については、本年のまんさいがオンライン開催となったため、行わないこととした。

第16回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展

10月28日（水）から12月27日（日）まで、入賞作品、一次審査通過作品、高知県内からの応募作品など計284点を展示し、768人の来場者があった。入賞作品を除いた展示作品の中から来場者の投票により決定する「ギャラリー賞」には、一般・ジュニア各部門でそれぞれ5作品が選ばれた。また、新型コロナウイルス感染症関連を題材とする作品が多かったため、これらを別途紹介する特設コーナーを設けた。

(4) まんさいーこうちまんがフェスティバル2020

新しいまんが文化を高知から全国に発信するイベント「まんさいーこうちまんがフェスティバル2020」は11月7日(土)、8日(日)にニコニコ生放送によりオンライン開催した。視聴チケットの販売枚数は846枚であった。なお、イベントの実施は市民ボランティアのまんさい実行委員会に再委託し行っている。

花見の宴(まんさい関連事業)

鎌倉の横山隆一郎の八重桜(「フクちゃん桜」と命名)が高知市に贈られたのをきっかけに始まった恒例の「花見の宴」は、4月4日(土)の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

MEGA!マン研(まんさい関連事業)

県内在住まんが関係者によりまんがの描き方、コマ割り、ストーリーの展開の仕方などを指導するまんが教室を例年4月、10月に開催しているが、対面で密になることが避けられないとの判断で中止とした。

こまんさい(まんさい関連事業)

3月に高知市中心商店街で開催される「おきゃく」イベントに出店し「まんさい」の告知に努める事業。今年度は飲食イベントがほぼ中止となったなか、3月7日(日)に、実行委員会は例年通りはりまや橋商店街にブース出展し、缶バッジ作成販売などを行った。37名の参加があった。

(5) まんが体験イベント

例年、まんがライブラリーを会場に、まんが文化の担い手を育てるため、子どもたちにまんがに親んでもらう体験イベントを夏休み期間中に6コース・12講座行っているが、会場が狭い上、保護者同伴が多く密集・密接状態になることが避けられないため、次の表のとおり会場及びイベント内容を変更した。

代替事業として、夏休み期間に高知市内の放課後児童クラブなどを訪問し、夏の企画展にちなみ「妖怪を描こう!」という体験プログラムを実施した。

12月20日(日)には密集・密接状態を避けるため、企画展示室を会場として「まんがで遊ぼう!プレクリスマス」を開催した。

実施場所等	日程	回数	参加者
鏡小学校青少年育成協議会	8.5(水)	1回	17人
第六小学校放課後児童クラブ	8.6(木)	1回	31人
昭和小学校第三放課後児童クラブ	8.11(火)	1回	39人
第四小学校第一放課後児童クラブ	8.13(木)	1回	27人
小高坂小学校第一放課後児童クラブ	8.14(金)	1回	25人
小高坂小学校第二放課後児童クラブ	8.14(金)	1回	12人
十市小学校なかよし学童クラブ	8.21(金)	1回	31人
		全7回	計 182人
まんがで遊ぼう! プレクリスマス	12.20(日)		14人

(6) 資料整理事業及び貸出事業

館収蔵資料のうち未開封の箱の資料を中心に登録、仕分け直しを実施。

収蔵品の貸出事業として、高知県立文学館の特別展示「スポーツと文学～作家がとらえた躍動の一瞬。物語る文学～」(会場：高知県立文学館常設展示企画コーナー、会期：4月1日～9月6日、1月2日～3月21日)のために、隆一のコレクションより1964年東京オリンピック選手村通門証などの資料・画像データ、「フクちゃん」原画ほかを提供した。

(7) その他

- ① 館報『FUKU-FUKU』74号を6月に、75号を9月、76号を12月、77号を3月に発行した。令和元年度年報を9月に発行した。
- ② ホームページ、高知市広報「あかるいまち」や機関誌「文化高知」、かるぼーと月間行事案内、高知新聞への情報掲載、県内外の各情報誌、インターネットの観光情報サイト等での広報活動のほか、まんが館主催事業のチラシ・ポスター等を文化・観光施設等に送付し、まんが館のPRに努めた。
- ③ 龍馬パスポート利用館として、また福利厚生提供会社や各種お出かけサイトなどの割引クーポン制度に参画し、集客に努めた。
- ④ まんが文化や横山隆一についての講座・講演の依頼を受け実施した。
 - 令和2年8月22日（土）14：00～15：30 高知県立文学館
文学マイスター講座「隆一オリンピックばなし」 館長 田所菜穂子
- ⑤ 新型コロナウイルス感染予防対策のために、文化庁の補助金「令和2年度文化芸術振興費補助金（文化施設の感染症防止対策事業）」を受け、パーティションや空気清浄機、消毒用の消耗品等を用意し、感染予防に努めた。

令和2年度 決算関係書類

1 財務諸表

(1) 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	181,456	234,836	-53,380
預貯金	50,155,415	42,688,448	7,466,967
未収金	116,192	1,253,163	-1,136,971
前払金	0	34,992	-34,992
出版物	7,927,220	7,993,791	-66,571
商品	235,959	238,918	-2,959
立替金	80,780	106,378	-25,598
流動資産合計	58,697,022	52,550,526	6,146,496
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
特定資産			
特定資産	400,000	400,000	0
特定資産合計	400,000	400,000	0
その他の固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	100,159	265,948	-165,789
文化資料	12,016,000	12,016,000	0
無形固定資産	832,570	1,027,332	-194,762
その他の固定資産合計	12,948,731	13,309,282	-360,551
固定資産合計	23,348,731	23,709,282	-360,551
資産合計	82,045,753	76,259,808	5,785,945
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,648,086	10,514,519	-3,866,433
前受会費	93,000	87,000	6,000
未払消費税	1,609,300	3,542,000	-1,932,700
預り金	19,897,819	8,204,977	11,692,842
流動負債合計	28,248,205	22,348,496	5,899,709
負債合計	28,248,205	22,348,496	5,899,709
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	10,000,000 (10,000,000)	10,000,000 (10,000,000)	0 0
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	43,797,548 (400,000)	43,911,312 (400,000)	-113,764 0
正味財産合計	53,797,548	53,911,312	-113,764
負債及び正味財産合計	82,045,753	76,259,808	5,785,945

(2) 損益計算書 (正味財産増減計算書)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,008	-8
基本財産受取利息	1,000	1,008	-8
基本財産受取利息	1,000	1,008	-8
事業収益	125,849,007	149,588,390	-23,739,383
文化事業収益	2,729,146	7,681,387	-4,952,241
文化事業収益	2,008,000	6,916,800	-4,908,800
まんが館事業収益	484,661	405,205	79,456
賛助会費収益	114,000	204,000	-90,000
出版物売払収益	98,485	154,382	-55,897
写真等貸出収益	24,000	1,000	23,000
文化事業受託収益	123,119,861	141,907,003	-18,787,142
高知市文化祭事業受託収益	3,527,000	7,240,648	-3,713,648
中央公民館事業受託収益	38,656,181	51,710,481	-13,054,300
まんが館事業受託収益	41,291,331	41,981,419	-690,088
運営受託収益	39,645,349	40,974,455	-1,329,106
受取補助金等	54,824,083	61,737,889	-6,913,806
受取地方公共団体補助金	48,181,341	60,510,889	-12,329,548
財団管理運営補助金	4,852,902	4,818,337	34,565
文化事業補助金	33,973,126	46,438,165	-12,465,039
文化活動等助成事業補助金	9,355,313	9,254,387	100,926
受取国庫補助金	172,000	0	172,000
国庫補助金	172,000	0	172,000
受取国庫助成金	2,000,000	0	2,000,000
国庫助成金	2,000,000	0	2,000,000
受取地方公共団体助成金	2,644,496	0	2,644,496
地方公共団体助成金	2,644,496	0	2,644,496
受取民間助成金	1,826,246	1,227,000	599,246
事業助成金	1,826,246	1,227,000	599,246
受取寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
雑収益	230,042	1,055,070	-825,028
雑収益	230,042	1,055,070	-825,028
運営事業雑収益	48,780	167,315	-118,535
中央公民館実習材料販売等雑収益	114,300	821,780	-707,480
まんが館事業雑収益	40,552	55,505	-14,953
自主事業雑収益	25,370	10,100	15,270
出版事業雑収益	1,040	370	670
夏季大学雑収益	0	0	0
経常収益計	180,904,132	212,382,357	-31,478,225

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	175,042,126	205,429,288	-30,387,162
役員報酬	1,990,066	1,918,022	72,044
給料	62,591,568	47,214,334	15,377,234
手当	30,718,097	31,288,504	-570,407
貸金	0	14,593,932	-14,593,932
福利厚生費	21,879,817	20,066,825	1,812,992
食糧費	318,954	259,780	59,174
旅費交通費	1,987,103	4,198,372	-2,211,269
通信運搬費	1,537,919	1,752,433	-214,514
減価償却費	515,731	825,502	-309,771
消耗什器備品費	702,414	95,877	606,537
消耗品費	3,164,653	4,496,649	-1,331,996
修繕費	75,293	29,298	45,995
印刷製本費	2,350,169	3,062,972	-712,803
燃料費	53,414	78,374	-24,960
賃借料	4,340,611	6,544,332	-2,203,721
広告宣伝費	380,100	697,296	-317,196
保険料	513,065	415,262	97,803
委託費	25,417,473	37,579,724	-12,162,251
諸謝金	5,211,101	14,208,118	-8,997,017
租税公課	7,851,635	8,610,000	-758,365
負担金	3,232,816	6,888,584	-3,655,768
雑費	210,127	605,098	-394,971
管理費	5,975,769	6,108,795	-133,026
役員報酬	2,952,698	3,064,234	-111,536
給料	576,432	476,912	99,520
手当	733,088	791,760	-58,672
貸金	0	92,492	-92,492
福利厚生費	954,505	1,032,556	-78,051
食糧費	1,728	0	1,728
通信運搬費	65,992	38,157	27,835
減価償却費	9,819	17,705	-7,886
消耗什器備品費	656	1,707	-1,051
消耗品費	71,560	86,686	-15,126
修繕費	3,137	212	2,925
印刷製本費	7,108	6,316	792
燃料費	2,226	3,266	-1,040
賃借料	52,047	52,252	-205
保険料	100,235	91,608	8,627
委託費	103,524	141,860	-38,336
租税公課	267,885	134,660	133,225
負担金	69,584	68,356	1,228
雑費	3,545	8,056	-4,511
経常費用計	181,017,895	211,538,083	-30,520,188
当期経常増減額	-113,763	844,274	-958,037
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	4	-3
什器備品除却損	1	4	-3
経常外費用計	1	4	-3
当期経常外増減額	-1	-4	3
当期一般正味財産増減額	-113,764	844,270	-958,034
一般正味財産期首残高	43,911,312	43,067,042	844,270
一般正味財産期末残高	43,797,548	43,911,312	-113,764
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	53,797,548	53,911,312	-113,764

(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	1,000	1,000
基本財産受取利息	0	1,000	1,000
基本財産受取利息	0	1,000	1,000
事業収益	124,739,049	1,109,958	125,849,007
文化事業収益	1,921,527	807,619	2,729,146
文化事業収益	1,200,381	807,619	2,008,000
まんが館事業収益	484,661	0	484,661
賛助会費収益	114,000	0	114,000
出版物売払収益	98,485	0	98,485
写真等貸出収益	24,000	0	24,000
文化事業受託収益	122,817,522	302,339	123,119,861
高知市文化祭事業受託収益	3,527,000	0	3,527,000
中央公民館事業受託収益	38,656,181	0	38,656,181
まんが館事業受託収益	41,291,331	0	41,291,331
運営受託収益	39,343,010	302,339	39,645,349
受取補助金等	49,971,181	4,852,902	54,824,083
受取地方公共団体補助金	43,328,439	4,852,902	48,181,341
財団管理運営補助金	0	4,852,902	4,852,902
文化事業補助金	33,973,126	0	33,973,126
文化活動等助成事業補助金	9,355,313	0	9,355,313
受取国庫補助金	172,000	0	172,000
国庫補助金	172,000	0	172,000
受取国庫助成金	2,000,000	0	2,000,000
国庫助成金	2,000,000	0	2,000,000
受取地方公共団体助成金	2,644,496	0	2,644,496
地方公共団体助成金	2,644,496	0	2,644,496
受取民間助成金	1,826,246	0	1,826,246
事業助成金	1,826,246	0	1,826,246
受取寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
雑収益	195,042	35,000	230,042
雑収益	195,042	35,000	230,042
運営事業雑収益	13,780	35,000	48,780
中央公民館実習材料販売等雑収益	114,300	0	114,300
まんが館事業雑収益	40,552	0	40,552
自主事業雑収益	25,370	0	25,370
出版事業雑収益	1,040	0	1,040
経常収益計	174,905,272	5,998,860	180,904,132

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	175,042,126	0	175,042,126
役員報酬	1,990,066	0	1,990,066
給料	62,591,568	0	62,591,568
手当	30,718,097	0	30,718,097
福利厚生費	21,879,817	0	21,879,817
食糧費	318,954	0	318,954
旅費交通費	1,987,103	0	1,987,103
通信運搬費	1,537,919	0	1,537,919
減価償却費	515,731	0	515,731
消耗什器備品費	702,414	0	702,414
消耗品費	3,164,653	0	3,164,653
修繕費	75,293	0	75,293
印刷製本費	2,350,169	0	2,350,169
燃料費	53,414	0	53,414
賃借料	4,340,611	0	4,340,611
広告宣伝費	380,100	0	380,100
保険料	513,065	0	513,065
委託費	25,417,473	0	25,417,473
諸謝金	5,211,101	0	5,211,101
租税公課	7,851,635	0	7,851,635
負担金	3,232,816	0	3,232,816
雑費	210,127	0	210,127
管理費	0	5,975,769	5,975,769
役員報酬	0	2,952,698	2,952,698
給料	0	576,432	576,432
手当	0	733,088	733,088
福利厚生費	0	954,505	954,505
食糧費	0	1,728	1,728
通信運搬費	0	65,992	65,992
減価償却費	0	9,819	9,819
消耗什器備品費	0	656	656
消耗品費	0	71,560	71,560
修繕費	0	3,137	3,137
印刷製本費	0	7,108	7,108
燃料費	0	2,226	2,226
賃借料	0	52,047	52,047
保険料	0	100,235	100,235
委託費	0	103,524	103,524
租税公課	0	267,885	267,885
負担金	0	69,584	69,584
雑費	0	3,545	3,545
経常費用計	175,042,126	5,975,769	181,017,895
当期経常増減額	-136,854	23,091	-113,763
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
什器備品除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額			-1
当期一般正味財産増減額			-113,764
一般正味財産期首残高			43,911,312
一般正味財産期末残高			43,797,548
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			10,000,000
指定正味財産期末残高			10,000,000
III 正味財産期末残高			53,797,548

2 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針
- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法をとっております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
車両運搬具及び什器備品…定率法によっております。
無形固定資産
定額法によっております。なお、ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっております。
- (3) リース会計基準適用初年度開始前及び重要性の乏しいリース取引
引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用しております。
所有権移転外ファイナンスリースの内容及びその残高は、次のとおりであります。
大判プリンターの賃貸借契約(契約期間2020.10.1～2025.9.30)残額297,000円
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	—	—	10,000,000
小計	10,000,000	—	—	10,000,000
特定資産				
特定資産	400,000	—	—	400,000
小計	400,000	0	0	400,000
合計	10,400,000	0	0	10,400,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産か ら)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				—
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
小計	10,000,000	(10,000,000)	—	—
特定資産				
特定資産	400,000	—	(400,000)	—
小計	400,000	—	(400,000)	—
合計	10,400,000	(10,000,000)	(400,000)	—

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
直接法により減価償却を行っている
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,808,205	1,808,203	2
什器備品	4,873,226	4,773,067	100,159
無形固定資産	46,683,961	45,851,391	832,570
合計	53,365,392	52,432,661	932,731

6. 債権の債権金額，貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額，貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は，次のとおり
であります。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	116,192	0	116,192
合 計	116,192	0	116,192

7. 補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高は，次のとおりであります。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
運営費補助金	高知市	0	4,852,902	4,852,902	0	—
事業費補助金	高知市	0	43,328,439	43,328,439	0	—
国庫補助金	文化庁	0	172,000	172,000	0	—
国庫助成金	持続化給付金事業	0	2,000,000	2,000,000	0	—
地方公共団体助成金	高知県	0	2,644,496	2,644,496	0	—
助成金 事業助成金	一般財団法人 地域創造	0	409,000	409,000	0	—
	独立行政法人 日本芸術文化振興会	0	1,417,246	1,417,246	0	—
合 計		0	54,824,083	54,824,083	0	

8. 関連当事者との取引の内容
該当事項はありません。

9. 重要な後発事象
該当事項はありません。

3 附属明細書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載

4 財 産 目 録

令和 3 年 3 月 31 日 現 在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現 貯 金	手元保管	運転資金として	181,456
		普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	運転資金として	39,100,141
		四国銀行高知市役所支店	公民館使用料等預かり口座	1,031,274
	未 収 金	ゆうちょ銀行 郵便振替	賛助会費等受入口座	24,000
		定期預金		
	未 出 商 立 替 金	高知銀行県庁支店	運転資金(財産運用)として	10,000,000
			事業助成金及び出版物等の売上	116,192
		公益目的保有財産であり、公益目的事業として販売している。	7,927,220	
		高知市生涯学習課の電話機器使用料の立替払いほか	235,959	
			80,780	
流動資産合計				58,697,022
(固定資産)				
基本財産	預 金	定期預金		
		四国銀行高知市役所支店	基本財産として	10,000,000
特定資産	預 金	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	高知出版学術賞特別賞賞金の資金として保有	400,000
その他の固定資産	車 両 運 搬 具	マツダデミオ・ダイハツハイゼット	共用財産として保有	2
	什 器 備 品			100,159
	文 化 資 料	75点	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	12,016,000
	無形固定資産		共用財産として保有	832,570
固定資産合計				23,348,731
資 産 合 計				82,045,753
(流動負債)				
	未 払 金		令和2年度事業費及び管理費未払い金	6,648,086
	前 受 会 費		Culちゃーず次年度会費	93,000
	未 払 消 費 税		令和2年度確定納付	1,609,300
	預 り 金		中央公民館使用料等、高知市返還金及び社会保険料預り金等	19,897,819
流動負債合計				28,248,205
負 債 合 計				28,248,205
正 味 財 産				53,797,548


監査報告書

令和 3 年 5 月 18 日

公益財団法人高知市文化振興事業団

理事長 脇口 宏 様

監事

橋本 和明 

監事

西村 純子 

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行について監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類〔貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)〕及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上